

**新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお祈りします。 平成25年 元旦**



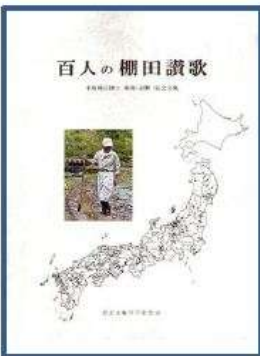
恒例の伝統行事「大とんど」で幕を開けた2012年も無事1年を終えることができました。この間、西畑棚田を守る会の皆様をはじめ多くの出会いがありました。

■2012年の活動実績

定例活動51回 延参加者1633名 昨年比181名の増加(1回平均32名)
特別活動(イベント)50回 昨年比11回増 ゲスト参加者3886名

■「2012年度トヨタ環境活動助成プログラム」受賞

国内助成枠応募80団体の中から他の10団体とともにいこま棚田クラブの活動が選ばれました。3回目の受賞です。日本のどこにでもある農村、里山、棚田を守る活動を長年続けていることの評価と思います。



■百人の棚田讃歌 中島峰広博士 傘寿・叙勲 記念文集(A5版 275p)

中島先生は早稲田大学の研究者のころ生駒市西畑町の棚田を訪れて水利慣行などの研究をされ「本邦における棚田地域の地理学的研究」と題して論文を発表、「日本の棚田」(古今書院)という本にも書かれている。それから幾十年たつてひょんな機会に大阪でお会いして私たち市民ボランティアが西畑の棚田の再生をしていると知り、2回にわたって西畑の棚田を訪れた。その様子は著書「棚田その守り人」(古今書院)に詳しく書かれている。そんなご縁もあって今回の記念文集に「棚田を見守る」一市民として「いこま棚田クラブ」の活動の一文を載せて頂いた。

【後援】 棚田学会 <http://www.tanada.gakkai.com>

NPO法人棚田ネットワーク <http://www.tanada.or.jp>

全国棚田(千枚田)連絡協議会 <http://www.yukidaruma.or.jp/tanada>

■生駒の伝統行事「大とんど」が広報いこまに載ります。

恒例となった生駒市西畑町の大とんど。2005年に復活して9回目になります。西畑町のみなさまと協働で支援している自然環境保全ボランティア「いこま棚田クラブ」が「広報いこま2月15日号」に載ります。

■ホームページアドレスが変わりました。 <http://www1.kcn.ne.jp/~mkosaka/>



最近のイベントから抜粋(2012年10月~12月)



■地域で育む里山づくり事業

第1次5ヶ年事業(3ヶ年)は終りH23年度よりH27年度までの5ヶ年事業
間伐・除伐・枯損木処理(2.75ヶ年)
毎年10月~翌年3月までの間に実施
2012年12月2日

■棚田を守る会と協働のそばの栽培 2012年11月4日 そばの刈り入れ



■ならコープと協働の菜の花栽培

毎年10月に新しく生協組合員から募集して集まった菜の花グループで1年間
菜の花を育てる
2012年10月21日 菜の花の播種